

電話でのお問い合わせは、ユーザーサポート合言葉を言ってからお聞き下さい。

あなたの暗証番号： **01217**

トロピカーナ 800 スペシャル

本書は、「トロピカーナ 800」を初めて使用される方のために書かれています。

〔1〕 最初に . . .

安心ロックとは、GISFXと同様に暗証番号を知っている人だけがスペシャルを使用できるようにする機能です。暗証番号が分かりませんと、スペシャル状態に出来ませんので忘れないようにして下さい。

〔2〕 もくじ

◎ HOLD機能一覧表

HOLD	+	1	・バンドモードを上げる	7ページ
HOLD	+	2	・バンドモードを下げる	7ページ
HOLD	+	3	・80CH ↔ 158CH	8ページ
HOLD	+	4	・モニタスキャンスピードの切り替え HI↔LOW	3ページ
HOLD	+	5	・ATIS信号カット	3ページ
HOLD	+	6	・PTTリコール	7ページ
HOLD	+	7	・待ち受けメモリーの切り換え	2ページ
HOLD	+	8	・群番号自動解読	4ページ
HOLD	+	9	・空きチャンネル ↔ 使用チャンネルサーチ	4ページ
HOLD	+	0	・全モード ↔ 単一モード切り替え	4ページ
★ HOLD	+	HOLD	・ノーマル機能 ↔ スペシャル機能 切り替え (スペシャルのままノーマル機能が作動)	4ページ
HOLD	+	CALL	・全群番号待受けと群番号吸い取り	3ページ
HOLD	+	C	・着呼後のタイマーカット	8ページ

〔3〕 逆引きもくじ 9ページ

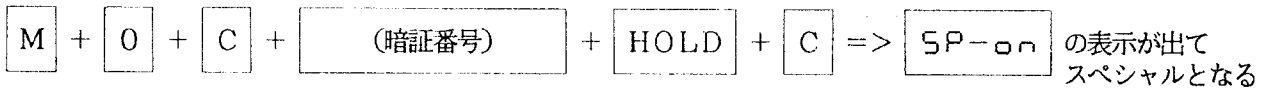
〔4〕 でんでん虫の紹介..... 10ページ

(1) スペシャルになるとキー操作に関係なく、次の事が出来ます。

- CQ「00000」でのリコールが可能。
- 数字キー以外の特殊群番号を設定可能。
- チャンネルをキー入力により設定可能。
- 連続リコールが可能。
- メモリー保存タイマーが無限になる。
- 通話制限タイマーが無限になる。
- モニター受信中、PTTを押すと通話可能になる。
- モニター受信中、通話中に、CALLキーを押すとバンドとチャンネルが表示される。
- モニター受信中、通話中、機能の変更可能。
- マイクボタンでチャンネルが、1Ch毎にアップダウン可能。
- マイクボタンでメモリーがアップ可能。
- 電源を切っても前の状態を記憶している。
- 待ち受け群番号は同じ群番号が別のメモリーに記憶されていても、必ず呼び出しを受け付ける。

(2) スペシャルの設定。

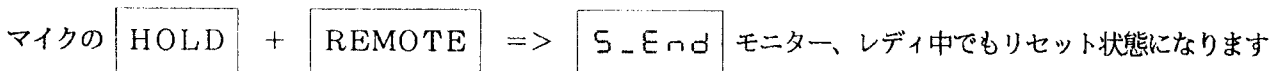
MONキーを押して、ピッという音と同時に、CHが表示されれば、スペシャル状態にすでになっています。スペシャル状態でない場合は、以下の操作により、スペシャルにして下さい。



この時、ATIS ROMカートリッジが挿入されていれば、自局の免許番号はその免許番号になります。

(3) 安心ロックをセットします。

スペシャル状態を他人に知られたくない場合、セットしますと暗証番号が分からないとスペシャル状態に戻せなくなります。



(4) 最初から使用できるスペシャル機能。

- モニターに移る際、CH表示をします。(例：平モードの78CH、ダウンモードの35CH)



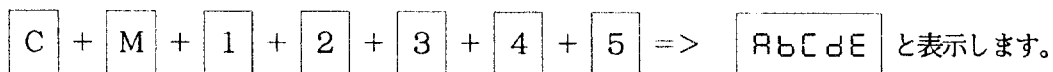
- モニターから、PTTを押すことにより、割り込み送信が出来ます。

(5) リセット、モニター、レディ、のどの状態からでも、メモリー、群番号の打ち替えが出来ます。

(6) 数字以外の特殊群番号が設定可能。

- 通常、群番号を設定する場合は、Cのキーに続いて、数字キーを入力しますが、AからFの群番号を入力する場合は、Mのキーを押してから、数字キーを押すことにより、可能です。
- 操作方法は、以下のように行ないます。

例：群番号を「ABCDE」に設定する。



例：群番号を「12345」に設定する。



<まとめ>

群番号を入力するときに「M」のキーを押すと1～6までの数字がA～Fのアルファベットの文字に対応する。

$\boxed{1} + \boxed{2} + \boxed{3} + \boxed{4} + \boxed{5}$ は $\boxed{12345}$ となる。

\boxed{M} を押すと..... ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

$\boxed{A} + \boxed{B} + \boxed{C} + \boxed{D} + \boxed{E}$ $\boxed{F} \leftarrow \boxed{6}$ となり数字キーを押すと

\boxed{ABCdE} となる。

$\boxed{A} + \boxed{B} + \boxed{C} + \boxed{D} + \boxed{E}$ $\boxed{F} \leftrightarrow \boxed{6}$ となる。

\boxed{M} キーで切替える
事が出来る

↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓ ↑ ↓

$\boxed{1} + \boxed{2} + \boxed{3} + \boxed{4} + \boxed{5}$ となり数字キーを押すと $\boxed{12345}$

以上のように「M」キーを押すことにより数字キーがアルファベットのキーに交互に切り替わります。
モニター、レディ中に「CALL」キーを押すとチャンネルの確認が出来ます

○ チャンネルを固定する。

例：80CHを指定する。

$\boxed{C} + \boxed{8} + \boxed{0} + \boxed{MON} \Rightarrow \boxed{? 80}$?は、モードを表します。

2桁の場合は、キー操作も2桁でできます。

例：158CHを指定する。

$\boxed{C} + \boxed{1} + \boxed{5} + \boxed{8} + \boxed{MON} \Rightarrow \boxed{? 158}$

リセット、モニター、レディのどの状態からでも、操作できます。

(7) 待ち受け、呼び出しメモリーの切り換え

通常は、メモリー1～3、及び、表示の群番号とA, B, L, H, Pの9局待ち受けとメモリー4～8の6局待ち受けとの待ち受け切り換えが出来ます。

切り換え状態 $\boxed{HOLD} + \boxed{7} \Rightarrow \boxed{EP_on}$ ノーマル状態 $\boxed{HOLD} + \boxed{7} \Rightarrow \boxed{EP_of}$

切り換え時はランプが点滅となり、ノーマル時は点灯です。

例：HOLD+7セットで、 $\boxed{CALL} + \boxed{5} \Rightarrow$ メモリー5に記憶されている。群番号でチャンネルを開く

メモリーを切り換え時の待ち受け面数は、下記の通りとなります。

$\boxed{HOLD} + \boxed{7} \Rightarrow \boxed{EP_of}$ のときは、9面待ち受け

$\boxed{HOLD} + \boxed{7} \Rightarrow \boxed{EP_on}$ のときは、6面待ち受け

《まとめ》

待受けは、 9面 ↔ 6面の切り換え（表示群番号を含む）

(8) 全群番号待ち受け

全群番号待受けとは、メモリーの記憶に関係なく呼び出しを受けた全ての群番号に反応します。

HOLD + **CALL** => **-RLL-** と表示すれば「全群番号待ち受け」です。

もう一度操作すると.....

HOLD + **CALL** => **SInGL** と表示すれば通常の指定群番号待ち受けです。

○ 全群番号待受けの時相手の群番号を時分のメモリーにコピーする事が出来ます。コピーしたい群番号が表示されたら次の操作をして下さい。（参考：ノーマル説明書9ページ）

○ メモリー8に吸い取りたいときは、.....

M + **8** 表示されている群番号がメモリー8に記憶された。

○ HOLD 操作の確認方法 HOLD+5~9について

HOLD を押しますと、 **567** のセット、解除、及び確認できます。

(9) ATIS信号のカット

HOLD + **5** => **Rt_on** セット **HOLD** + **5** => **Rt_of** 解除

PTTを握った時、離れたとき、1分に1回送信される。ATIS信号を止めてしまう機能です。

(10) スペシャル機能をすべてOFFとする。

「トロピカーナ 777SFXII」を早く使いこなすためには、一つ一つの機能を十分理解して頂くことと
思います。そこで、すべての機能をOFFとしてから、操作されるとよいでしょう。

HOLD => **567** = 5~7のどれかが表示されている場合、
そのキーを押して表示を消します。
↓
RST => **567** = 5~7の全てが消えた所で、RSTキー
を押しますと、HOLDの操作から抜けます

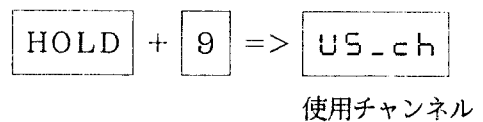
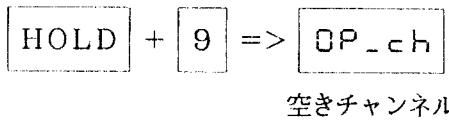
(11) スキャンスピードの切り換え

モニターサーチのスピードを変えます。

HOLD + **4** => **H:SPd** 高速 **HOLD** + **4** => **L:SPd** 低速

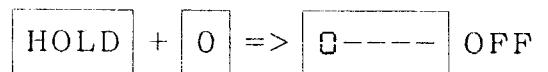
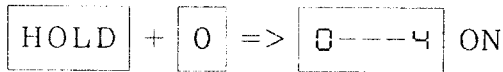
(12) 空きチャンネルサーチ

(使用されていないチャンネルで止まります。但し、ブレイクタイムや電波が弱い時でも止まります。)



(13) 全モード・単一モードの切り換え

- この機能を設定するとモニターサーチ及び待ち受け時には大変便利になる。



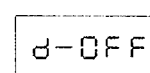
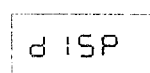
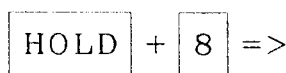
(14) 次の4つの機能はマイクの「SHIFT」ボタンで出来ます。

- 受信感度低減 (RXLのランプが灯く)
無線機の受信感度を低下させる機能です。遠距離からの混信がある場合などに有効です。
 - 送信出力低減 (TXLのランプが灯く)
無線機の送信パワーを下げる機能です。遠距離へ妨害を与えている場合などに有効です。
 - ローカル通話モード (LOCALのランプが灯く)
通話する相手をローカルモードで呼び出します。呼び出された相手は、自動的に受信感度、送信出力低減状態になって呼び出されます。
 - 1分間通話モード (1-MINのランプが灯く)
通話する相手を1分間通話モードで呼び出します。ただし、自局は1分たってもリセットしません
- +α .. ○ 操作音 (BEEP音) の変更
FUNK + 9 => 大 FUNK + 0 => 小 ↔ 無音 の切り換え
- マイクのキー機能
マイクのEND、SHIFT、REMOTEキーの操作は、下記の表を参照して下さい。

マイクキーの操作			
状 態	REMOTEキー	SHIFTキー	ENDキー
リセット中 (待ち受け)	MONキーにかわる	6ページ ※ 参照	MEM-NO. 1 chアップ ※
モニター受信時	1 chアップ	1 chダウン	リセット
通話中 (受信時)	RECALLキーにかわる	送信出力・受信感度切替	リセット
呼ばれた直後	ch固定 ※		リセット
HOLDキー操作後	完全ノーマル ※		HOLDキー をキャンセル

※....はスペシャルになって追加された機能です。

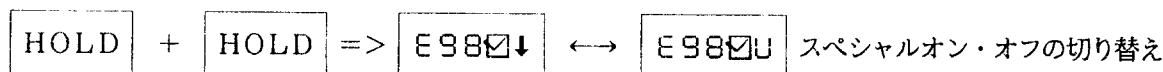
(16) 群番号自動解読



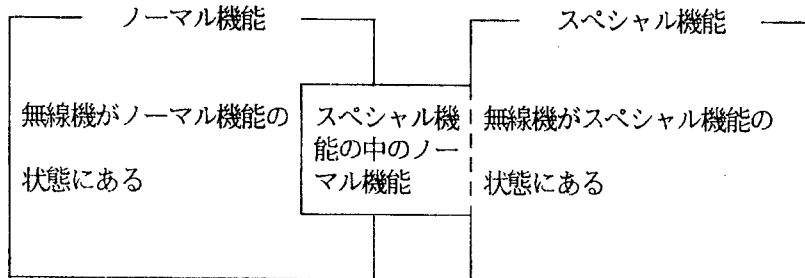
群番号解読機能ON

群番号解読機能OFF

(17) HOLD+HOLD (スペシャル機能のままノーマル機能を使えます。)



SP_OF後、各機能を作動させた後SP_ONでスペシャル機能を作動させると、設定したノーマル機能はそのまま動作します。



この機能は、無線機をより便利にお使い頂くために内蔵されているものです。また、無線機本来の機能から、離れたゲーム、拡声器、計算機、ストップウォッチ、タイマーなどがありますが、一部スペシャル機能のために取り外されている機能もあります。

HOLDキーに続いて、各10キーを押すとキーの上段に灰色で表示してあるファンクションモードを設定しています。各モードの表示と内容は下記の通りです。

★ ファンクションモードでの各種機能

灰色表示	モード内容
HOLD + 1 TX/RX	送信出力、受信感度の低下
2 MODE S	通話モード切り替え
C KEY	キーロック

① 受信感度、出力の切り替え TX/RX

交信中、混信がひどくなり、感度を低減させたいときや小ゾーンで交信中、感度と出力を元に戻すときなどに使います。

- 1, 待ち受け、交信中に
- | | | | | | |
|------|------|-----|-----|------------------------------|--------------------------|
| HOLD | を押す | 1 M | を押す | 送信出力を0.2w
受信感度を14dB低減します。 | |
| 再度 | HOLD | を押す | 1 M | を押す | 送信出力を0.2w
受信感度を元に戻します |
| 再度 | HOLD | を押す | 1 M | を押す | 送信出力が元に戻る
受信感度は元の状態 |

以下、同じ手順で通話モードを繰り返します。

※ 交信中は、マイクのSHIFTキーを押すだけで上記の通話モードを繰り返します。
押す毎に、通常→0.2w/RXL→0.2w→通常 となります。

② 通話モード切り替え MODE S

待ち受け中にHOLD+2、またはSHIFTキーを押す毎に通話モードが変わります。

通話モード

- 1MIN : 1分通話モード
- LOCAL : ローカルモード、出力0.2w受信感度低減に設定します。
- 1MIN LOCAL : 1分通話をローカルモードに設定します。
- 続けてHOLD+2を押す。〔1MIN〕が点灯し1分通話モードに設定
- 続けてHOLD+2を押す。〔LOCAL〕が点灯しローカルモードに設定
- 続けてHOLD+2を押す。〔1MIN LOCAL〕が点灯し1分通話モードとローカルに設定

※ マイクのSHIFTキーを押すだけで上記のモード設定が行えます。
158CH→80CH→1分通話→ローカル→1分通話+ローカル→158CHとなる

③ 目覚し時計 TIMER


設定時間よりカウントダウンし、時間になると音で知らせます。目覚し時計や交信の約束時間にセットしたりします。一度セットすると設定時間はメモリーされます。次にタイマーモードにしたときは自動的に設定時間からスタートします。

HOLD + **8 P** を押す => **-**

1時間30分後に鳴らすには、.....

C + **0** + **1 M** + **3 M** + **0** => **1-30** SCHが点滅し
カウントダウンが始まります。

- 設定を変更するには、Cに続いて数字キーを押す。
- 途中で再度初めの設定時間に戻すには、ENDキーを押す。(初めからカウントを開始します。)
- 1分づつ表示がカウントダウンします。タイムアップすると”ビッビッ”音が連続でなります。
- 音を止めるにはマイクのENDキー以外を押す。
- 本体のENDキーを押すと設定時間に戻りカウント開始(マイクのENDキーを押すと通常に戻ります)


④ キーロック KEY 

この機能を使うときは、メモリー0の暗証番号を消して下さい。(消さないと「SP-on」になります。)

M + **0** + **C** + **?** + **?** + **?** + **?** + **?** の操作後、キーロックが使えるようになります。

※ キーロックの「?????’は、暗証番号以外なら、OK!
キーの誤操作を防ぐために10キーをロックする機能です。

1, HOLD+Cと押す。

HOLD + **C** と押す。 が点灯し設定終了(1~0、C、Mがロックされます)

2, 解除は、同じ手順をもう一度行なう。

⑤ 通話モードロック

HOLD + **M**

この通話モードロック機能は決められた、通話モードのみに固定して運用するときに使います。初めての人や女性でもとまどう事なく交信が行えます。

群番号”22222”で1分通話に固定するには、.....


M + **2 M** と押し”22222”をセットする

- SHIFT・SHIFTと2回押し1分通話モードにする。
- この状態をメモリーさせるのに

HOLD + **M** と押す。

- 次にメモリーを固定するのに

CALL + **M** と押す。

が点滅しモードが固定された表示となり設定完了します。

有効キー(使用可能キー)

交信中は、.....プレス(PPT)、RECALL、END

待受中は、.....モニター、END

これ以外のキーは、働きません。

○ 解除は、

CALL + **M** と押す。 **MEMO** が消えて通常状態に戻ります。

(18) 特殊オプション群番号

新モードの機種には、新たに、A, B, H, L, P, E, などを頭文字にした特殊群番号が設けられていますが、実際にはそのような文字のコードの信号が出ているわけではなく、全て、数字の"0"からアルファベットの" F "までのコードで送られています。

FF000=>E-CODE
F0000=>P-CODE
F0003=>H-CODE
F0005=>L-CODE
F0006=>A-CODE
F0009=>B-CODE

このような構成になっています。
規則制としては、先頭4文字が" F000 "を持っていること。
(E-CODEを除く)

入力例

M + **メモリーさせるNo.** + **C** + **M** + **6** + **M** + **0** + **0** + **0** + **末尾**

末尾に該当する部分に、0~Eの文字に当たるキーを押せば、上記に記してある特殊群番号がメモリされるはずですが、大いに利用して下さい。また、他の機種では当然表示されませんので、ご注意ください。

(19) CHについて

キー操作によるCH設定の場合は、01CH~158CHまで、可能です。(モニタースキャンの場合は、02CH~158CHまでです。)但し、制御CH(01CH)の送信は出来ません。

(20) バンドモードの切り替え

バンドモードの切り替えは、**HOLD** + **1** または **2** のキーを使用して切り換えられます

操作は、リセット中、モニター、レディ、いずれからでも可能です。

(21) 最近の900MHz帯の様子

パーソナル無線も、もう6年の歴史がありますが最近になって特に、OFFバンドに対する取締りが強化されてきているようです。驚くことは、このトロピカーナ800のバンドの状態です。3バンドモードあたりで自動車電話が入感して来ることです。自動車電話は、もっと下の周波数から割当があるはずですので、このあたりの裏をかえせば、それだけお金をかけて電波を使用している局が多くなってきているということです。また、トロピカーナ800には有りませんがアップバンドモードにあたる、MCA局の加入数も、相当のびているようです。このため、多大の費用を使って運用している局が多くなるため、特にパーソナル無線の、OFFバンドに対する取締りが厳しくなっています。何しろ、パーソナルは、彼らにとっては、ただの遊びですから。

あえて、OFFバンドは、送信禁止状態にはしません。いつでも電波は出る。その時になって出ないのでは話にならないと思います。ただ、どこで使うかだと思います。

各自十分自覚を持ってこの、トロピカーナ800を運用して下さい。

バンドモード	0	ノーマルモード	903~905MHz	ノーマル
	1	ダウンモード	901~903MHz	現在割当なし
	2	Wダウンモード	899~901MHz	
	3	トリプルダウンモード	897~899MHz	
	4	フォースプライベートモード	895~897MHz	自動車電話がぼちぼち使用中
	5	ファイブプライベートモード	893~895MHz	
	6	シックスプライベートモード	891~893MHz	
	7	どん底モード	889~891MHz	

注意：3のモードは、プログラム上でセーブをしておりVCOもCPUにより制御、周波数矯正を行なっておりますので出ない場合があります。

(22) PTTリコール

マイクを離れたときにリコール信号を出す機能です。

HOLD + **6** => **rc_on** (カット)
HOLD + **6** => **rc_of** (ノーマル)

(23) 旧モード、新モードについて

HOLD + **3** 80CH ↔ 158CH 新、旧、どちらのモードにも対応できます。

§ § トロピカーナチャンネルMAP § §

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
☒	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93

15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107

29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121

43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135

57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149

71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
150	151	152	153	154	155	156	157	158	

となっています。

新モードは各CHの間の周波数を使うので隣接したCHにかぶる事があります。

※ かぶるとは、現在使用中のCHに隣のチャンネルの音声が入ってくることを言う。

例：現在73CHとすると151CHと152CHがかぶって来ることもある。

(24) 着呼後のタイマーカット

HOLD + **C** => **ト_CUト** <=> **ト_USE**

(25) 新モードでスキャンする方法 (158チャンネル)

HOLD + **3** => **80ch** <=> **158ch**

(26) 緊急事態の時

★ 呼び出すとき

CALL + **9** もしくは、「E-code」でマイクのPTTボタンを押す。

★ 呼び出されたとき

状態をよく理解し、応急処置、救助補助、等を行なう。いたずらの場合は、無視する。

※ 「E-code」(Eコード) について。

せっかく楽しいパーソナル無線機、でも誰かが面白半分またはいたずらで出したEコード、これほど他人に心配をかけ、これほど迷惑をかける、事は有りません。Eコード. . .これは人命にかかわるとか事故が起きて急を要する等の為にあるコードです。もし、自分が怪我をしてEコードで呼んでも「Eコードを使うな」なんて言われたら. . .、あなたは どうしますか？。

そのための「Eコード」. . .いたずらをしないで下さい。

掟やぶりの逆引きもくじ

- ★ 待受けの面数を増やしたい。(9面待受けをしたい) 2ページ
- ★ 相手の群番を吸い取りたい。 3ページ
- ★ 自分の好きなチャンネルへ行きたい。 chを固定したい。 2ページ
- ★ 相手の群番が知りたい。 4ページ
- ★ モニタースキャンを早くしたい。 8ページ
- ★ 欲張りなあなたへ、4つのモードをぜ〜んぶスキャンする方法. 4ページ
- ★ 新モードでスキャンする方法(158チャンネル) 8ページ
- ★ いそがしい、あなたへ空きチャンネル情報(空きチャンネルスキャン) 4ページ
- ★ 4つのモードをぜ〜んぶ待ち受けしたい方へ(オールマイティな方への待ち受け方法) 4ページ
- ★ 送信パワーを落とす方法. 4ページ
- ★ 受信感度を落とす方法 4ページ
- ★ 新モードで呼ぶ方法(小ゾーン・1分通話) 4ページ
- ★ 呼び出されたときのタイマーカット. 8ページ
- ★ 緊急事態の時. このページ
- ★ 免許番号を隠してしまう方法(それは、秘密です。) 3ページ
- ★ 電監の取締りにあったとき. 1ページ
- ★ 操作音量の変更(BEEP) 4ページ
- ★ モードの変更(地下チャンネル) 7ページ

- [CHANGE] は、02~80CHの表示を81~158CH表示に切り替わる。
- [TIME ON] は、ON↔OFF 10分前までの表示した情報を記憶させるか、どうかを指定する。
自動画面消去機能は、なし。(プログラムの関係上、手動による画面消去になる。)
- [RADAR] は、受信したATIS信号を元に発信された方向及び距離を計算し、ディスプレイ上に発信位置と自局とを放射線で結び表示する。
- [MODE-1] は、MODE-1とMODE-2の切り替えとなっている。MODE-1は、チャンネル一覧表示で、158CHには[CHANGE]キーによって変更する。

[ディスプレイモード2]

モード2の画面表示

チャンネル ↓ 群番号 ↓ 免許番号 ↓ メーカー名 ↓ 機種名(CH数) ↓

79	12345	1F256AEC779B	SHINWA	G2	← トピック
19	44444	1F256AEC779B	SHINWA	G2	← トピック
74	56565	256587245P4B	?????		//
46	12345	42456AEC779B	SHINWA	G2	//
77	88888	114586452345	SHINWA	G2	//
79	12345	1F256AEC779B	SHINWA	G2	//

- [CLEAR] は、画面消去に使うボタンです。

ソフトカセット パート9 1本 ¥5,000

税込み価格 ¥5,150

送料は、¥1,000 (込み¥1,030)

専用ジョイスティックコード 1本 ¥2,500

税込み価格 ¥2,575

北海道¥1,500 (込み¥1,545)

沖縄¥2,000 (込み¥2,060)

***** 配線表 *****

メーカー・機種	取付ICNo.	⊕ (赤)	⊖ (黒)	備考
シンワ GV GII GB・G G GIII "	GIIIと同じ 8255AC " 6127A HD637B STC9120M	10 " 25 18 8	7 " 6 1 11	製造ロットNO.による 480~800CH
ヤエス 905 905A 925	CX23016 " D6302CA	9 " 11	12 " GND	480~1280CH
NEC TR-3501 TR-5501	μPD6501 "	4 "	14 "	サブ基板を外してメイン基板側のIC⊕が3番の時がある (テスターをあてて不安定な方に⊕)
ICOM GT-5	SC1063	19	GND	
東芝 9M51A デンソー 9000型	D4015 "	3 "	8 "	
KENWOOD PRC タイプ "	6127A μPD65003	25 14	6 10	
JHM-85	D6302CA	11	GND	
三菱	μPD6501 μPD65003	3 14	14 10	このタイプの機種もある。